



秋田県立秋田南高等学校中等部

平成30年度

学校案内



希望の翼で、羽ばたこう。

<中高共通の校訓>

自尊 独立 強靭

福沢諭吉が、自身の著書の中で、自らが大切にしている考え方をわかりやすく表した言葉です。[人を頼らずに自己の人格と尊厳を保つこと](#)の大切さを表す言葉として時代を超え、今に生きています。

本校が目指すグローバルリーダーの育成において大切な精神であると考え、これまで高校の校訓として長く大切にしてきた言葉を中等部でも受け継ぎ、中高共通の校訓としています。

基本理念

郷土や国家を支える高い志と 国際的な視野を備えた グローバルリーダーの育成



○グローバルリーダーって、どんな人だろう。

グローバルリーダーとは、グローバル化が進展する社会の中でリーダーとして活躍できる人材です。

具体的には、優れたコミュニケーション能力や問題解決能力を備え、多様な考え方や価値観をもつ集団をリードし、協働して課題の解決に取り組む人材です。

○グローバルな課題の解決に向けて取り組む人になる。

わたしたちが抱える、少子化や高齢化、経済の活性化、国際協調などの課題は、他の地域や国にも共通した課題となっています。また、こうした課題は、自分たちの住む地域や日本だけで解決できるものではなく、他の地域や国に住む人々との対話がとても重要です。

本校では、グローバルな課題に関心をもち、しっかりと向き合い、その解決に向けて取り組む人を育てたいと考えています。

※グローバル：「国境を越えて地球全体に関わる様子」「世界規模の」という意味です。

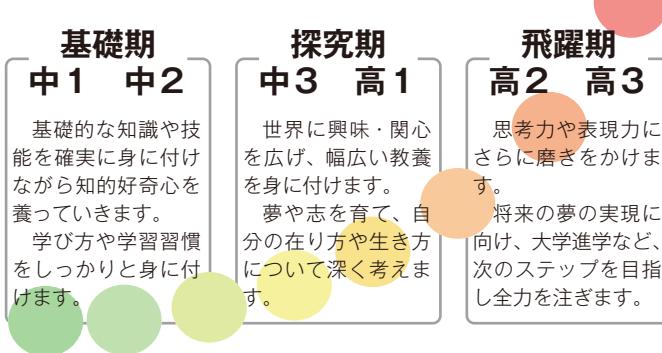
受け継ぐ精神。校章と校歌。

「中高のつながり」や「一貫した教育の展開」など、中高一貫教育校としてのコンセプトを踏まえ、中等部の校章や校歌は、母体校である秋田南高校のものを継承しています。校章のアレンジは、高校の美術部員が担当しました。



【校 章】

中高の6年間を見通した学びの流れ。



こんな人を育てます。

- 「独立自尊」の精神を培い、世界に雄飛し、各界のリーダーとして活躍できる人間を育成します。
- 「文武両道」の実践に努め、幅広い活動を通して豊かな人間性と大きな志を育て、主体的に社会貢献できる心身ともに健康な人間を育成します。
- 一人一人の能力を最大限伸ばし、高い知性と幅広い教養をもち、未来社会を切り拓く新たな価値を創造できる人間を育成します。
- ふるさと秋田や日本の文化・伝統を尊重するとともに、国際社会の平和と発展を目指し、グローバルに考え行動できる人間を育成します。

中等部第一期生の声

■中等部生徒会長 菅原 愛実さん

南高中等部は、生徒同士の個性を認め合いながら、さまざまな力を高めることができます。授業は発展的な内容が多く、進度も速いです。本校の独自科目【JEコミュニケーション】では、自ら課題を発見し、プレゼンテーション力に磨きをかけることができました。

■陸上競技部主将 塩崎 拓人さん

陸上競技部は、高校生の先輩方と共に活動しており、高いレベルの練習に取り組む姿を間近で見ることができます。毎日たくさんの刺激を受けながら、みんなやる気をもって充実した活動をしています。



中高一貫のよさを生かした教育。

中

高合同による活動や、様々な体験活動を通して、社会性や豊かな人間性を育成します。

高

校入試のないゆとりの中で、勉強や部活動など様々な活動にじっくりと取り組む機会をつくります。

6

年間を見通した計画的な教育課程の下、学習内容を深め、広げる発展的な学習を取り入れます。

生

徒一人一人の成長に応じて、きめ細かな指導を継続的に行い、個性や能力をどんどん伸ばします。

あなたの「学びたい」に応えます。

■各教科における発展的な学習

- 中学校の学びを深め広げる、高校の内容を取り入れた学習

■英語で討論できる力の育成を目指す学習

- 秋田に留学している大学生との交流授業
- 英語や国語に関連する学校独自の教科設定
(例: 中1~3【J.E.Communication】)

【学校独自の教科①: J.E.Communication】

日本語や英語を使ってコミュニケーションを行う方法について学びます。日常の会話や、ディスカッション、ディベートなど、様々な活動を通して表現力を高めます。

■国際的な教養や問題解決能力を育てる学習

- 各教科の学習や総合的な学習の時間、特別活動における、グローバルな課題の解決をテーマにした探究的な学習

■中高の先生が連携した指導

- 基礎・基本の定着や、個に応じた指導の充実
- 中高教員それぞれの持ち味を生かした指導

■科学的に考えたり表現したりする力を身に付ける学習

- 数学科において標準を上回る時数を設定
(例: 中学2年数学科→週4時間)
- 数学科、理科に関する学校独自の教科設定
(例: 中3【クリエイティブサイエンス】)

【学校独自の教科②: クリエイティブサイエンス】

自分が興味をもった、数学や理科に関する課題について、解決の方法を探りながら研究を進めます。研究成果をまとめ、発表する活動を通して、表現力を高めます。

■高校生や仲間と学び合う機会

- 中高合同行事や合同授業など、縦割り学習による学び合い
- 他の中学校で過ごした高入生（高校から新たに入学する生徒）との学び合い
- 留学生の受け入れが活発で、ALTも多く、日常的に英語に触れる機会に恵まれています

目指せ、「文武両道」。

部活動などを通して仲間と切磋琢磨することにより、心と体は大きく成長します。本校では「文武両道」の実現を目指して頑張る生徒を応援します。

中高6年間の一貫した指導により、活動が一層充実するようパックアップします。

【開設している部活動】

- | | |
|------------|----------------|
| ▶ 硬式野球（男子） | ▶ バスケットボール（男女） |
| ▶ 陸上競技（男女） | ▶ 剣道（男女） |
| ▶ 柔道（男女） | ▶ ソフトテニス（女子） |
| ▶ サッカー（男子） | ▶ 吹奏楽（男女） |
| ▶ 自然科学（男女） | ▶ 美術（男女） |
| ▶ 日本文化（男女） | |

一年間の主な行事予定

4月	8月	12月
前期始業式	総合学力調査	学習状況調査(1・2年)
入学式	学級対抗	学力テスト②(3年)
学力推移調査Ⅰ	宿泊研修(2年)	冬季休業
秋田市春季大会		
生徒総会		
5月	9月	2月
宿泊研修(1年)	定期考查Ⅱ	学力推移調査Ⅲ(1・2年)
	前期終業式	定期考查Ⅳ
		修学旅行(3年)
6月	10月	3月
定期考查Ⅰ	秋季休業	卒業式
秋田市中総体	後期始業式	チャレンジテスト(3年)
	運動会	修了式
7月	11月	春季
合唱コンクール	学力推移調査Ⅱ	休業
秋南祭	定期考查Ⅲ	
秋田県中総体		
学力テスト①(3年)		
夏季休業		

中学1年：週30時間
(標準は週29時間)

国語 4
社会 3
数学 4
理科 3
音楽 1.3
美術 1.3
保健体育 3
技術・家庭 2
英語 4
道徳の時間 1
総合的な学習の時間 1.4
特別活動 1
J.E.Communication 1

中学2年：週31時間
(標準は週29時間)

国語 4
社会 3
数学 4 (標準は3)
理科 4
音楽 1
美術 1
保健体育 3
技術・家庭 2
英語 4
道徳の時間 1
総合的な学習の時間 1.4
特別活動 1
J.E.Communication 1

中学3年：週31時間
(標準は週29時間)

国語 3
社会 4
数学 4
理科 4
音楽 1
美術 1
保健体育 3
技術・家庭 1
英語 4
道徳の時間 1
総合的な学習の時間 2
特別活動 1
J.E.Communication 1
クリエイティブサイエンス 1

刻もう、生活のリズム。

一日の日課

(6校時授業の場合)

- | |
|---------------|
| ~8:20 登校完了 |
| 8:25 朝の会 |
| 8:40 1~4校時 |
| ? (休み時間は |
| 12:30 各10分間) |
| 12:30 給食、昼休み |
| 13:25 5~6校時 |
| ? (休み時間は |
| 15:15 各10分間) |
| 15:20 帰りの会、清掃 |

一週間の時間割

(中学1年)

月1	火1	水1	木1	金1
月2	火2	水2	木2	金2
月3	火3	水3	木3	金3
月4	火4	水4	木4	金4
給食、昼休み				
月5	火5	水5	木5	金5
月6	火6		木6	金6
火7				

※中学2・3年は週31時間になります。(木曜日7校時)

様々な体験が、自分をつくる。

中学校だけに行う行事に加え、様々な「中高合同行事」を予定しています。同級生や先生との活動にとどまらず、高校の先輩や先生との触れ合いなど、幅広い人間関係を通して、生き方やものの見方を深く考える機会になるでしょう。

また、3年生では語学研修や海外の文化に触ることを目的に、シンガポールへ4泊5日の修学旅行を計画しています。

○左の表で、下線の付いた行事については、中高合同で行います。

○長期休業や定期テストなどの日程は、基本的に中高で同一です。

○今後も、中高合同の様々な学習や合宿、体験活動等を行っていく予定です。

高等学校

かけがえのない仲間と共に。学級編制。

【高校1年】

中入生（中学1年から在籍する生徒）と、高入生（高校から新たに入学する生徒）は、別学級で学習する予定です。中学校までの学習の違いに配慮するねらいがあります。

【高校2、3年】

自分の適性や進路の希望などを考え、文系か理系、いずれかのコースを選びます。中入生と高入生が同じ学級で学びます。

学校から飛び出し、力を試そう。

【各種検定等の受検】

数学検定、理科検定、英語検定などの検定試験の他、海外留学を目指す人や社会人の英語力を測る、*1 TOEFLや*2 TOEICなどの英語能力試験を受ける機会を設定します。

*1：英語圏の大学等の高等教育機関へ留学・研究を希望する者に必要とされる英語力を判定する試験。

*2：主にビジネスや社会生活上必要となる英語コミュニケーション能力を評価する試験。

【知力を競う全国大会への参加】

科学の甲子園、数学オリンピックなど、全国の中高生が集う大会への参加を積極的に進めています。

夢に向かって、次のステージへ。

進学、就職の状況

進学 219名
就職 2名

四年制大学合格者

国公立 142名
私立 179名

主な進学先

国公立大学

- 京都大学
- 東北大学
- 秋田大学
- 国際教養大学
- 筑波大学
- 千葉大学
- 首都大学東京
- 埼玉大学 など

私立大学

- 早稲田大学
- 青山学院大学
- 東京理科大学
- 明治大学
- 法政大学
- 中央大学
- 立教大学
- 同志社大学 など

通学について。

現在、生徒の多くが、電車やバス、自転車などを使って通学しています。

学校から最も近いJR羽後牛島駅から10分ほど歩くと学校に着きます。

【学校までの主なアクセス】

JR羽後牛島駅から約0.6km
JR秋田駅西口から約3.7km
秋田道秋田南ICから約7.2km
ツツ屋下丁バス停から約0.3km



主体的、探究的な学び。SGH。

本校は、平成27年度から5年間にわたり、文部科学省の「スーパーグローバルハイスクール」としてグローバルリーダー育成の研究指定を受けています。

SGHで育成を目指す「グローバルリーダー」とは、世界規模の問題を明確に意識して、日本の現状や郷土の課題を海外の事象と比較検証しながら、論理的に考察し、世界全体を意識して解決策を考え、社会に向けて発信・提言していくことができる人間です。

具体的には、「課題設定能力」・「課題探究能力」・「論理的思考力」・「プレゼンテーション能力」・「実践力」の5つの能力を身に付けた人間です。

そうした能力を磨き、身に付けていくための課題研究活動として、学校独自の教科「国際探究」を設定しました。郷土と日本の課題・海外の課題・世界規模の問題を結び付けるグローバルなテーマとして、生徒の関心の高さと食糧生産基地となっている秋田の地域特性を生かして、「世界の食糧問題」を掲げました。「秋田の農と食」の特長とその課題を見つめ直し、海外フィールドワークで「タイやオーストラリアの農と食」を調査しながら、「世界の食糧問題」について考察し、提言します。

研究を通じて、自己の生き方にその成果を反映させ、社会に働きかけていく発信力や実践力を備えたバイタリティあふれる人間を育成します。

青春。汗。部活動の栄光。

届指の強豪校として全国にその名を知られる剣道部をはじめ、硬式野球部やサッカー部、山岳部、伝統と実績のある吹奏楽部など、様々な部活動が活躍しています。

「文武両道」の精神で一生懸命取り組む生徒の姿が、様々な結果となって表れています。

【最近の主な成績】

H29吹奏楽コンクール東北大会	金賞	吹奏楽部
H29全日本アンサンブルコンテスト東北大会	金賞	吹奏楽部
H29科学の甲子園ジュニア大会出場（中等部）		自然科学部
H29全国中学生ビオラオバトル大会出場（中等部）		
H30秋田県高校総体 山岳競技	優勝	山岳部
H30秋田県高校総体 剣道男子個人	優勝	剣道部
H30秋田県高校総体 剣道男子団体	第2位	剣道部
H30秋田県高校総体 剣道女子団体	第3位	剣道部
H30秋田県高校総体 バスケットボール競技	第3位	男子バスケットボール部
H30秋田県高校総体 ラグビー競技	第3位	ラグビー部



秋田県立秋田南高等学校中等部

〒010-1437 秋田県秋田市仁井田緑町4-1

TEL 018-833-7431

FAX 018-833-7432

URL <http://www.akitaminami-h.wix.com/akitaminami>

E-mail akitaminami-h@akita-pref.ed.jp